

2023年12月13日

「メディカル鉄道コンテナサービス」の展開について

この度、当社では、国内物流における医薬品や医療器具といった高度な輸送品質が求められるメディカル分野での鉄道コンテナ輸送ご利用拡大を目指し、定温コンテナ所有者や利用運送事業者と連携して、「メディカル鉄道コンテナサービス」を展開してまいります。

これまでの複数の実績をもとに、医薬品・医療器具等の中・長距離幹線輸送においても、物流業界の2024年問題対策とカーボンニュートラルに資するモーダルシフトのご提案を強化してまいります。

1. メディカル鉄道コンテナサービスとは（サービスコンセプト）

医薬品や医療用機器等メディカル分野の輸送においては、現在トラック輸送が主流となっておりますが、カーボンニュートラルへの取組みや、長距離トラックドライバーの労働力不足、物流における2024年問題への対応等で、鉄道輸送への期待が寄せられています。

一方で、鉄道コンテナ輸送の問い合わせ窓口がわからない、輸送中の振動、温湿度の管理や安全性の確保について懸念を持たれているお客様も多くいらっしゃいます。そこで、定温コンテナの保有者（レンタル・リース事業者）、ドア・ツー・ドア輸送を担う鉄道利用運送事業者と当社が連携してお客様の懸念事項や鉄道コンテナ輸送実現に向けた課題に対してチームとしてソリューション提案し、Eco&Sustainableな物流を実現していくものです。

サービスコンセプト

高品質輸送を求められるメディカル物流へ、
Eco&Sustainableな鉄道輸送サービスのご提案

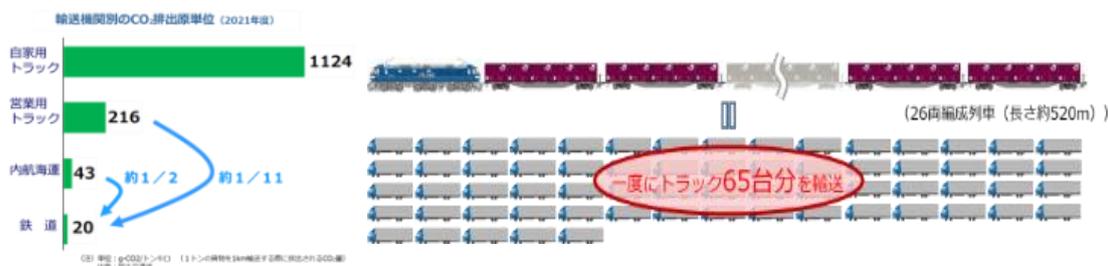


『メディカル鉄道コンテナサービス』

- ・定温、保冷等の各種コンテナによる高品質輸送
- ・鉄道ネットワークによる全国への輸送

鉄道輸送による環境に優しい輸送を実現(エコロジー)

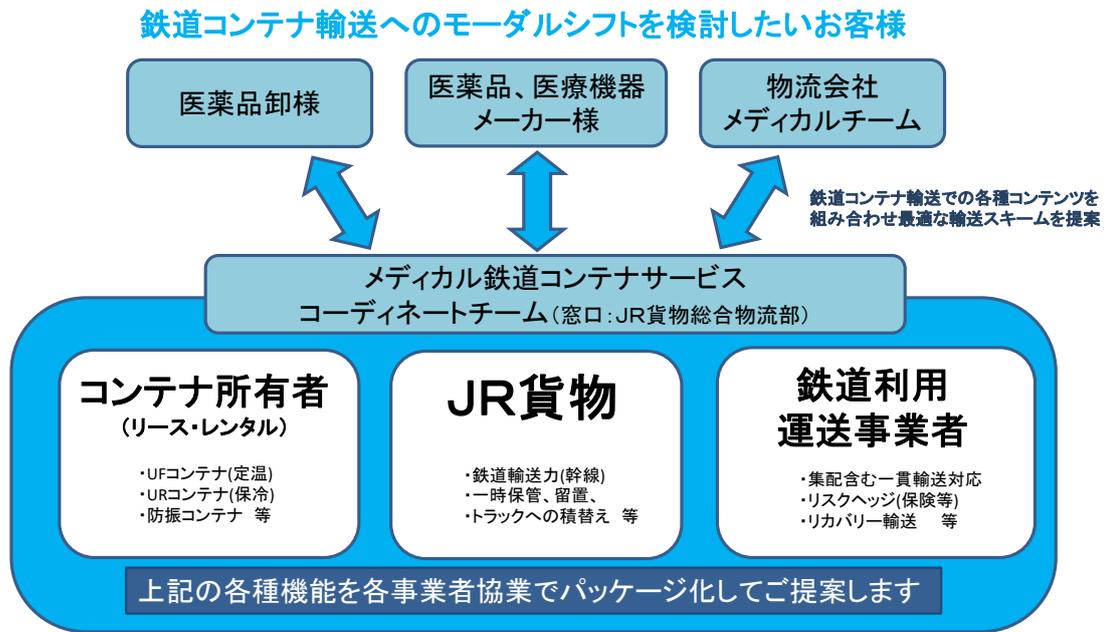
正確なダイヤ・大量一括輸送が可能な鉄道輸送で、安定した輸送力を確保(サステナブル)



2. 各社との連携スキーム

メディカル鉄道コンテナサービスのコーディネーターチームを当社総物流部内に設け、定温コンテナを保有する事業者やドア・ツー・ドアの一貫輸送を担う鉄道利用運送事業者と協働して最適な鉄道輸送スキームとサービス内容をご提案していきます。

JR貨物をはじめ関係者でのソリューション提案



定温輸送コンテナ

鉄道輸送

集貨・配達・付帯作業

医薬品における GDP (適正流通) への対応については、ご提案する輸送サービス内容を各メーカー様等にご評価いただき、適合する範囲でご利用いただけます。

3. 問合せ先

本サービスのご利用方法は下記へお問い合わせください

日本貨物鉄道株式会社 鉄道ロジスティクス本部 総物流部

メール: hp-inquiry@jrfreight.co.jp

具体的な輸送試算のご依頼については左記の QR コードを読み取ることで、弊社ウェブサイトのお問い合わせフォームへつながりますのでご利用ください。

